

電気用品安全法の技術基準の解釈 別表第十二で廃止提案する規格

<団体情報>

担当小委員会	第 34 小委員会
事務局	(一社) 日本照明工業会

<規格情報>

規格番号(発行年)	JIS C 8105-2-19 (2017)
対応国際規格番号:発行年	IEC 60598-2-19:1981 (Ed. 1. 0) +Amd. 1:1987+Amd. 2:1997
規格タイトル	照明器具―第 2-19 部:空調照明器具に関する安全要求事項
適用範囲に含まれる主な電気用品名	その他の白熱電灯器具、その他の放電灯器具、エル・イー・ディー・電灯器具
廃止する基準(発行年)及び有効期間	J60598-2-19 (H29) / 有効期間 3 年間
雑音の強さ(当てはまらない選択肢を消去)	・規格適用なし ・表 2 を適用 ・この規格を適用

<廃止する理由>

<p>この規格は、個別の照明器具の安全性要求事項を規定する JIS C 8105-2 規格群(個別規格)のうち、蛍光ランプ及び／又は LED 光源を用いて、通気ダクト又はプレナムと組み合わせて使用する空調照明器具であって、1 000 V 以下の電源電圧で使用するものの安全性要求事項について規定したものであり、通則の JIS C 8105-1 (照明器具―第 1 部:安全性要求事項通則)と併せて用いるものである。近年、LED 照明の急速な普及に伴い、照明器具の安全性要求事項における個別規格の分類体系が、市場の実態にそぐわなくなってきたため、この規格の対応国際規格である IEC 60598-2-19 (Air-handling luminaires) は、2023 年に IEC 60598-2-2 (Recessed luminaires and recessed air-handling luminaires) に統合された後、同年に廃止された。このような状況から、最新技術への対応及び国際規格との整合を図るため、IEC 60598-2-2 に対応する JIS C 8105-2-2 (照明器具―第 2-2 部:埋込み形照明器具及び埋込み形空調照明器具)においても、改正を行うこととなり、その発効に合わせて、この規格を廃止する。</p>
